

基本的な考え方

メディパルグループは、流通を担う企業として、温室効果ガス排出量削減をはじめとする環境負荷の低減に取り組んでいます。地球環境に配慮した事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

環境宣言

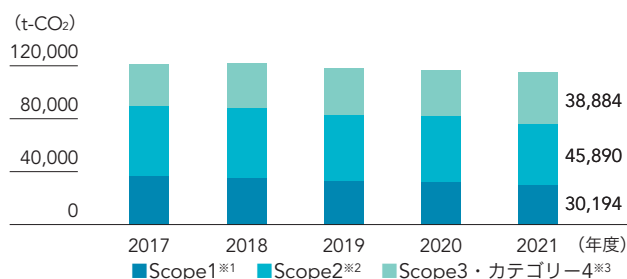
私たちの美しい地球 守る責任・つなぐ使命

美しい地球を次世代に引き継ぐために、
ステークホルダーとともに人と環境に配慮した流通モデルを実現します。

実績データ

当社グループではエネルギー使用量を各社で管理し、温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。

▶ 温室効果ガス排出量の推移



対象会社：(株)メディパルホールディングス、(株)メディセオ、(株)エパルス、(株)アトル、(株)MMコーポレーション、(株)PALTAC、MPアグロ(株)、メディパルフーズ(株)
(Scope3は(株)メディセオ、(株)PALTAC)

※1 自社の燃料使用に伴う排出 ※2 自社の電力使用に伴う排出

※3 自社を除くサプライチェーンによる排出のうち、委託輸送に伴うもの

▶ 社有車の温室効果ガス排出量の推移

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
給油量(kℓ)	14,765	14,224	13,540	12,963	12,175
温室効果ガス排出量(t-CO ₂)	34,613	33,323	31,627	30,354	28,520
車両台数(台)	8,961	8,763	8,412	8,147	7,934
車両1台当たり排出量(t-CO ₂)	3.86	3.80	3.76	3.73	3.59

※CO₂排出量の算定式：給油量(kℓ)×単位発熱量(GJ/kℓ)×排出係数(tC/GJ)×44/12

医薬品流通最適化

医療用医薬品等卸売事業では、チェーン展開をしている調剤薬局やドラッグストアなどのお得意様との協働により、医薬品流通最適化モデルを構築することで温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。

具体的には、店舗ごとに最適な医薬品の在庫量を分析・管理することで両社間の受発注・納品業務を減らし、車両燃料に起因する温室効果ガス排出量を削減しています。本取り組みにより、各社にとって効率的なオペレーション体制を実現し、生産性の向上、働き方改革を進め、地球環境への配慮とともに持続可能な社会の実現に貢献します。

▶ 流通最適化による効率化と温室効果ガス排出量の削減

- お得意様とメディパルグループ双方の課題解決に向けたサプライチェーン全体最適化のご提案
- 導入企業・店舗数は順調に拡大中

〈導入事例〉

- 頻回・不定期配送の見直し
- 個口スキャン検品の導入

配送回数

基本的に**1回**/日 納品

→車両燃料に起因する**温室効果ガス排出量80%削減**

検品時間

検品時間**1分**/回

→**検品時間84%短縮**